

基本目標

2

一人ひとりがささえの手を実感できるまち

個別目標

2-1

高齢の方や障がいのある方への支援を充実する

めざす成果

2-1-1

高齢の方やその家族が、不安・負担を取り除くために必要な支援を受けられる

加齢などにより、身体機能・認知機能に変化や低下が生じた場合でも、地域の中で安心した生活を送るための必要な支援を利用できています。

| | | | |
|---------------|------------------------------|-------------|-------------|
| 成果を計る 主な指標 | 介護を必要とする人が安心して暮らしていると思う市民の割合 | | |
| | 現状値(2016) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 49.4% | 54.5% | 56.5% |
| | 介護サービス利用者の満足度の割合 | | |
| | 現状値(2016) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 68.1% | 73.1% | 75.1% |
| | 認知症サポーターとなっている市民の割合 | | |
| | 現状値(2017) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 5.0% | 10.0% | 13.0% |

主な取組等

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療・介護連携支援センターにおいて、在宅医療と介護の一体的な提供を進めていきます。 ○認知症サポーター養成講座でサポーターを増やすとともに、さらに、認知症の人や家族の気持ち、地域での活動例などについて学びを深め、地域で活動ができるサポーターの育成を目指した認知症サポーター育成ステップアップ講座を開催していきます。 ○高齢者見守り（緊急通報）システムの運用などを通じて高齢の方の見守りを行うとともに、葬儀・納骨等の生前契約の終活支援も行い、地域の中で安心して暮らすことのできる体制を強化します。 ○おひとりさまの心身の健康に有益な外出促進や社会とのつながりが持てるよう普及啓発します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○高齢の方をはじめ、地域の方々が気軽に立ち寄って、交流も深まる地域の拠り処として、「ぷらっと」など居場所の運営を行います。 ○事業者に対する支援、指導等を行い介護保険サービスの質の向上を図るとともに、介護人材の確保に取り組めます。 ○サービス利用量を見極めながら、ニーズに対応した介護保険施設等の整備を進めます。 ○適切な介護保険料を賦課、徴収し、必要な財源確保に取り組むことで、事業を安定的に運営します。 ○要介護認定審査を適正、迅速に実施するとともに、保険給付に関する適正化の取り組みを強化し、制度の公平性、持続性を確保します。 |
|--|--|

| 計画事業費 (千円) | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| | 180,000 | 113,000 | 255,000 |
| 一般財源 | 97,000 | 94,000 | 105,000 |
| 特定財源 | 83,000 | 19,000 | 150,000 |
| 担 当 部 | 健康福祉部 | | |

- ・当該施策には、介護保険事業特別会計の事業が含まれています。
- ・特別会計の事業費については、計画事業費に含んでおりません。
- ・なお、一般会計から特別会計への繰出金は、11ページをご参照ください。
- ・特別会計と総合計画の施策体系との関係については、208ページをご覧ください。

| 施策の展開 | 事務事業名 | 担当部 | 担当課 |
|-----------------------------------|-----------------------------|-------|-----------|
| 2-1-1-1 高齢の方にとって安心できる生活環境を整える | おひとりさま施策推進事業 | 健康福祉部 | おひとりさま政策課 |
| | まごころ地域福祉センター運営事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 高齢者保健福祉計画運営管理事務 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 在宅介護支援センター事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 包括的支援事業（介護） | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 地域支援任意事業（長寿福祉関連）（介護） | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 介護予防・生活支援サービス事業（長寿福祉関連）（介護） | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 高齢者見守り事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 地域の相談所・居場所運営事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 認知症施策推進事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| 2-1-1-2 利用者にとって適正な介護サービス等を提供する | 老人福祉施設運営支援事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 短期入所事業（高齢者） | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 施設入所等措置事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 高齢者・保健サービス審議会運営事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 在日外国人高齢者等福祉給付金助成事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 養護老人ホーム建替え支援事業 | 健康福祉部 | 人生100年推進課 |
| | 介護保険事業者指定・指導等事務（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 老人福祉施設建設等支援事業 | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 老人福祉施設建設費償還支援事業 | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 地域支援任意事業（介護給付関連）（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 介護保険利用者負担対策支援事業 | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| 2-1-1-3 介護保険制度の安定的な運営を維持する | 資格管理事業（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 介護保険運営管理事務（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 保険料賦課徴収事業（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 要介護認定事業（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 趣旨普及事業（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 介護保険給付準備基金管理事務（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 償還基金管理事務（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |
| | 保険給付事業（介護）（介護） | 健康福祉部 | 介護保険課 |

※（介護）は介護保険事業特別会計に該当する事業

2-1-1-1 高齢の方にとって安心できる生活環境を整える

[主要な事務事業]

| 事務事業名 | おひとりさま施策推進事業 | | 健康福祉部 おひとりさま政策課 |
|---------|--|--|-----------------|
| 対 象 | 市内に在住するひとり暮らしの高齢の方など（高齢の夫婦、兄弟姉妹なども含む） | | |
| 目 的 | 主に高齢のひとり暮らしの方々などが健康で安心して暮らせるよう、おひとりさま施策の推進を図ります。 | | |
| 事業概要 | <p>協力葬祭事業者や司法書士等の専門家との連携により、葬儀・納骨・遺品整理などに関する情報発信や本人からの相談受付、葬儀生前契約に関するサポート等を行います。</p> <p>高齢のひとり暮らしの方々などが利用可能な支援、相談できる窓口等を掲載したガイドブックを配布します。</p> <p>おひとりさまなどの政策情報の収集や分析を行います。</p> | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・終活支援講演会等の開催 ・終活ガイド等の発行 ・新たなおひとりさま施策実施に向けた調査・調整 | <ul style="list-style-type: none"> ・終活支援講演会等の開催 ・月仔学園祭等の開催 ・終活ガイド等の発行 ・おひとりさまに関する調査等 | 同左 |
| 事業費（千円） | 2,200 | 1,900 | 1,900 |
| 一般財源 | 2,200 | 1,900 | 1,900 |
| 特定財源 | 0 | 0 | 0 |

| 事務事業名 | 包括的支援事業（介護特会） | | 健康福祉部 人生100年推進課 |
|---------|--|--------------|-----------------|
| 対 象 | 65歳以上の市民 | | |
| 目 的 | 高齢の方が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を送るため、心身の健康の保持等の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援します。 | | |
| 事業概要 | <p>社会福祉法人への委託により、市内9か所に地域包括支援センターを設置し、総合相談・支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント等を実施します。</p> <p>在宅医療と介護の連携推進のために在宅医療・介護連携支援センターを設置します。</p> <p>各地域包括支援センターに設置した認知症地域支援推進員と連携し、認知症初期集中支援、認知症カフェ、多職種協働研修等を実施し、支援の充実を図ります。</p> <p>地域包括支援センターの公正・中立な運営を確保するため地域包括支援センター運営協議会を開催します。</p> | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター運営協議会の開催 ・高齢者虐待防止 SOS ネットワーク連絡調整会議、地域ケア会議の開催 ・在宅医療・介護連携支援センター事業の実施 ・認知症施策総合支援事業の実施 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 302,000 | 306,000 | 324,000 |

| | | | |
|---------|--|--------------|-----------------|
| 事務事業名 | 地域支援任意事業(長寿福祉関連)(介護特会) | | 健康福祉部 人生100年推進課 |
| 対 象 | 要介護高齢者等とその介護者 | | |
| 目 的 | 要介護高齢者等及びその介護者に対して、介護負担の軽減を図り、より安心して在宅生活が送れるように支援します。 | | |
| 事業概要 | 紙おむつ支給事業、はいかい高齢者等SOSネットワーク事業のほか、家族介護教室、認知症相談・介護者交流会、家族介護慰労金支給事業、成年後見制度利用支援事業、生活援助員派遣事業、認知症サポーター養成講座などを実施します。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・家族介護教室の開催 ・はいかい高齢者等 SOS ネットワーク事業、紙おむつ支給事業、成年後見制度利用支援事業、認知症サポーター事業、生活援助員派遣事業実施 ・認知症相談・介護者交流会の開催 ・家族介護慰労金の支給 | 同左 | 同左 |
| 事業費(千円) | 23,000 | 21,700 | 22,500 |

| | | | |
|---------|--|--------------|-----------------|
| 事務事業名 | 介護予防・生活支援サービス事業(長寿福祉関連)(介護特会) | | 健康福祉部 人生100年推進課 |
| 対 象 | 要支援認定者及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者(要支援者等) | | |
| 目 的 | 要支援者等に対して、要介護状態等となることの予防等を行い、一人ひとりが活動的で生きがいのある生活を送ることができるようにします。 | | |
| 事業概要 | 保健医療の専門職等による通所型サービスC介護予防事業(運動機能向上・栄養改善講座、心身機能向上講座、運動・口腔機能向上講座)及び訪問型サービスC(運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善)に加えて住民主体の通所型サービスBを実施します。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問型サービス事業、通所型サービス事業、介護予防ケアマネジメント事業の実施 | 同左 | 同左 |
| 事業費(千円) | 51,100 | 54,700 | 54,300 |

| | | | |
|---------|---|--------------------------|--------------------------------------|
| 事務事業名 | 高齢者見守り事業 | 健康福祉部 人生100年推進課 | |
| 対 象 | 市内在宅高齢者 | | |
| 目 的 | 在宅高齢者の日常生活における不安を解消します。 | | |
| 事業概要 | 高齢者見守り(緊急通報)システムにより、相談や緊急時の対応を行います。 声かけ訪問調査、在宅介護認定者調査を実施し、高齢者の見守り支援に活用します。また、介護予防アンケートを実施する年度については、当アンケート内に調査項目を設定し、調査を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・高齢者見守り(緊急通報)システムの設置及び管理 ・在宅介護認定者調査の実施 | ・高齢者見守り(緊急通報)システムの設置及び管理 | ・高齢者見守り(緊急通報)システムの設置及び管理 ・声かけ訪問調査 |
| 事業費(千円) | 19,400 | 18,800 | 19,900 |
| 一般財源 | 19,400 | 18,800 | 19,900 |
| 特定財源 | 0 | 0 | 0 |

| | | | |
|---------|--|-----------------|--------------|
| 事務事業名 | 認知症施策推進事業 | 健康福祉部 人生100年推進課 | |
| 対 象 | 大和市はいかい高齢者等SOSネットワークに登録している市民 | | |
| 目 的 | 認知症の人やその家族が安心して暮らせる環境を整えます。 | | |
| 事業概要 | はいかい高齢者等SOSネットワーク登録者を被保険者、保険契約者を大和市として、個人賠償責任保険と傷害保険に加入します。 認知症施策の推進に必要な認知症サポート医の確保のため、国が実施する認知症サポート医研修受講費を負担します。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・はいかい高齢者個人賠償責任保険等の加入 ・認知症サポート医養成研修受講費の負担 | 同左 | 同左 |
| 事業費(千円) | 1,200 | 1,500 | 1,500 |
| 一般財源 | 1,200 | 1,500 | 1,500 |
| 特定財源 | 0 | 0 | 0 |

2-1-1-2 利用者にとって適正な介護サービス等を提供する

[主要な事務事業]

| | | | |
|---------|---|--------------|--------------|
| 事務事業名 | 介護保険事業者指定・指導等事務（介護特会） | | 健康福祉部 介護保険課 |
| 対 象 | 事業者 | | |
| 目 的 | 利用者が安心して介護保険サービスを受けられることができる環境を整えます。 | | |
| 事業概要 | 介護保険事業者の集団指導、実地指導及び介護保険サービス審議会における審議内容を踏まえ、介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ります。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・地域密着型サービス事業所等の指定等 ・地域密着型サービス事業所等への集団指導、実施指導 ・介護保険サービス審議会の開催 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 3,900 | 4,400 | 4,400 |

| | | | |
|---------|---------------------------------------|--------------|------------------------|
| 事務事業名 | 老人福祉施設建設等支援事業 | | 健康福祉部 介護保険課 |
| 対 象 | 老人福祉施設等を開設する社会福祉法人やその他の事業者 | | |
| 目 的 | 老人福祉施設等の整備を推進します。 | | |
| 事業概要 | 老人福祉施設等の整備を行う法人等に建設費等の補助を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備に係る建設費及び開設準備経費の補助 | ・旅費 ・返還金 | ・特別養護老人ホームの整備に係る建設費の補助 |
| 事業費（千円） | 41,200 | 2,300 | 34,300 |
| | 一般財源 | 0 | 100 |
| | 特定財源 | 41,200 | 2,200 |
| | | | 900 |
| | | | 33,400 |

| | | | |
|---------|---|------------|-------------|
| 事務事業名 | 地域支援任意事業（介護給付関連）（介護特会） | | 健康福祉部 介護保険課 |
| 対 象 | 介護サービス利用者及びその家族、居宅介護支援事業所等 | | |
| 目 的 | 利用者が安心して介護サービスを利用できるように介護サービスの質を向上させます。 | | |
| 事業概要 | 介護保険事業の運営の安定化を図るため、給付費通知、ケアプラン点検、給付実績検証事業を行います。 併せて、地域における自立した日常生活の支援のために必要な事業として、介護サービス相談員派遣事業、住宅改修支援事業、グループホーム家賃等助成事業を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021（R3）年度 | 2022（R4）年度 | 2023（R5）年度 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス相談員の配置 ・住宅改修理由書作成の支援 ・グループホーム家賃等の助成 ・ケアプラン、住宅改修等の点検 ・給付費通知の送付 ・給付実績の検証（給付適正化支援システム保守） | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 14,500 | 14,500 | 14,500 |

2-1-1-3 介護保険制度の安定的な運営を維持する

[主要な事務事業]

| | | | |
|---------|---|------------|-------------|
| 事務事業名 | 保険料賦課徴収事業（介護特会） | | 健康福祉部 介護保険課 |
| 対 象 | 第1号被保険者 | | |
| 目 的 | 介護保険制度運営財源の確保をします。 | | |
| 事業概要 | 介護保険事務処理システムによる保険料の賦課算定をします。 保険料の徴収は年金からの天引き（特別徴収）又は納付書による個別納付（普通徴収）等により行います。 保険料未納者への督促・催告及び滞納整理の実施、延滞金の徴収を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021（R3）年度 | 2022（R4）年度 | 2023（R5）年度 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・納付通知書の作成、送付 ・介護保険料の賦課算定 ・介護保険料の決定通知及び徴収 ・介護保険料未納者への督促及び催告 ・介護保険料過誤納金の還付充当 ・延滞金の徴収 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 17,500 | 17,400 | 17,500 |

| | | | |
|---------|--|-------------|------------|
| 事務事業名 | 要介護認定事業（介護特会） | 健康福祉部 介護保険課 | |
| 対 象 | 40歳以上の市民（介護保険の被保険者に限る）のうち日常生活において介護や支援が必要で、介護保険のサービス利用を希望する者 | | |
| 目 的 | 被保険者が介護保険のサービス（保険給付）を受ける要件を満たしているか確認を行います。 | | |
| 事業概要 | 認定申請があった対象者の心身状況について訪問調査を行います。その調査結果と主治医の意見書をもとに、保健・医療・福祉の学識経験者によって構成される介護認定審査会において要介護度の審査判定を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021（R3）年度 | 2022（R4）年度 | 2023（R5）年度 |
| | ・介護認定審査会の開催 ・要介護認定調査の実施 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 197,000 | 211,000 | 186,000 |

基本目標

2

一人ひとりがささえの手を実感できるまち

個別目標

2-1

高齢の方や障がいのある方への支援を充実する

めざす成果

2-1-2

障がいのある方が地域の中で自立した生活を送っている

障がいのある方の活動の場や社会参加の機会が地域にあり、自分らしく生き生きとした生活を送っています。

| | | | |
|---------------|-------------------|-------------|-------------|
| 成果を計る 主な指標 | 障がい者の地域生活移行者数（累計） | | |
| | 現状値(2017) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 0人 | 15人 | 22人 |
| | 一般就労への移行者数 | | |
| | 現状値(2017) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 37人 | 49人 | 56人 |
| | 就労移行支援事業の利用者数 | | |
| | 現状値(2017) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 81人 | 129人 | 150人 |

主な取組等

○自ら財産管理を行うことが難しい障がい者の金銭管理や手続面の支援を行うほか、必要に応じて成年後見開始の申立を行うことにより、障がい者の権利擁護を進めます。

○障がい者に向けた福祉サービスについて、分かりやすい情報提供に努めるほか、「なんでも・そうだん・やまと」などにおいて、障がい者やその家族の相談に応じ、支援していきます。

○障がい等の自立支援の観点から、地域移行、地域生活の継続の支援、心身状態に応じた就労支援といった課題に対応できるサービスの提供体制の整備を進めます。

○より多くの人に障がいに対する理解が浸透し、障がい者が日々の暮らしや社会生活を円滑に送れるように、周知啓発活動を進めます。

○障がい者の自立した生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービス利用のため、相談支援事業所によるサービス等利用計画の作成を進めるとともに、各支援事業所を統括する基幹相談支援センターの機能充実に取り組みます。

○障害者虐待防止センターにおいて、障がい者に対する虐待の通報などを24時間体制で受け付けます。

| 計画事業費 (千円) | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| | 5,805,000 | 5,883,000 | 6,204,000 |
| 一般財源 | 1,911,000 | 1,934,000 | 2,035,000 |
| 特定財源 | 3,894,000 | 3,949,000 | 4,169,000 |
| 担 当 部 | 健康福祉部 | | |

| 施策の展開 | 事務事業名 | 担当部 | 担当課 |
|--|---------------------|--------|--------|
| 2-1-2-1 障がいのある方が地域で生活するためのサービスを提供する | コミュニケーション支援事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 地域福祉権利擁護支援事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 自立支援給付事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 地域生活支援事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 通所訓練費支給事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 障がい者福祉計画策定・進行管理事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 精神障がい者相談（訪問）普及啓発事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 障がい者社会参加促進事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 障害者団体等支援事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 障がい福祉施設建設費償還支援事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 移動制約者移送サービス事業（協働事業） | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 松風園運営事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 障害者自立支援センター運営事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 障害者総合支援法市審査会運営事務 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| 在宅重度障がい者サポート事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 | |
| 2-1-2-2 障がいのある方が経済的に安定した生活を送ることができるよう支援する | 市障害者福祉手当支給事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 特別障害者手当等支給事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 心身障害者医療費助成事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
| | 自立支援医療等給付事業 | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |

2-1-2-1 障がいのある方が地域で生活するためのサービスを提供する

[主要な事務事業]

| 事務事業名 | 自立支援給付事業 | | | 健康福祉部 | 障がい福祉課 |
|---------|---|--------------|--------------|-------|--------|
| 対 象 | 障がい者及び難病患者等のうち、日常生活において支援が必要であり、自立支援給付の利用を希望する者 | | | | |
| 目 的 | 障がい者及び難病患者等が、日常生活及び社会生活を営むために、必要な支援を受けることができますようにします。 | | | | |
| 事業概要 | 障がい者及び難病患者等からの申請を受け、自立支援給付費を支給します。 | | | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 | | |
| | ・給付費の支給 | 同左 | 同左 | | |
| 事業費（千円） | 4,085,000 | 4,317,000 | 4,634,000 | | |
| 一般財源 | 1,033,000 | 1,093,000 | 1,174,000 | | |
| 特定財源 | 3,052,000 | 3,224,000 | 3,460,000 | | |

| | | | |
|----------|--|--------------|--------------|
| 事務事業名 | 地域生活支援事業 | 健康福祉部 障がい福祉課 | |
| 対 象 | 障がい者・難病患者等及び福祉施設を運営する事業者等 | | |
| 目 的 | 障がい者及び難病患者等が、利用者の個々の状況に応じ、地域の実態に沿った支援を受け、地域生活を営むことができるようになります。 | | |
| 事業概要 | 障がい者及び難病患者等、または福祉施設を運営する事業者等から申請を受け、市もしくは委託した団体等がその事業を実施します。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・障がい特性や生活環境に応じた支援の実施 | 同左 | 同左 |
| 事業費 (千円) | 194,000 | 196,000 | 201,000 |
| 一般財源 | 128,000 | 123,000 | 127,000 |
| 特定財源 | 66,000 | 73,000 | 74,000 |

| | | | |
|----------|-----------------------------|--------------|--------------|
| 事務事業名 | 移動制約者移送サービス事業 (協働事業) | 健康福祉部 障がい福祉課 | |
| 対 象 | 移動に制約のある高齢者や障がい児者 | | |
| 目 的 | 移動に制約のある高齢者や障がい児者の外出を支援します。 | | |
| 事業概要 | 協働事業者への活動資金の助成、事業の広報を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・協働事業者へ負担金を交付 | 同左 | 同左 |
| 事業費 (千円) | 400 | 400 | 400 |
| 一般財源 | 400 | 400 | 400 |
| 特定財源 | 0 | 0 | 0 |

| | | |
|-------|-------|-----------------------------|
| 基本目標 | 2 | 一人ひとりがささえの手を実感できるまち |
| 個別目標 | 2-2 | 助け合い、共に生きる福祉のしくみづくりを推進する |
| めざす成果 | 2-2-1 | 地域の温かい支えとともに人生を安心して送ることができる |

福祉の担い手が増えるなど、地域福祉が浸透し、いくつになっても、単身者でも安心して人生を送ることができています。

| | | | |
|---------------|--------------------------|-------------|-------------|
| 成果を計る 主な指標 | 地域に支え合う人のつながりがあると思う市民の割合 | | |
| | 現状値(2016) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 43.9% | 48.5% | 50.0% |
| | 民生委員・児童委員充足率 | | |
| | 現状値(2018) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 99.3% | 100.0% | 100.0% |
| | 協議体の設置数(累計) | | |
| | 現状値(2017) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 4箇所 | 7箇所 | 8箇所 |

| 主な取組等 | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○(社福)大和市社会福祉協議会などとの連携により、地域福祉の担い手となるボランティアの育成に努めます。 ○地域における民生委員・児童委員の円滑な活動体制を支援します。 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉計画に基づき、福祉に関心を持つ市民を増やす取り組み等を行い、つながりを生み出す地域づくりを推進します。 |

| 計画事業費 (千円) | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| | 394,000 | 397,000 | 407,000 |
| | 一般財源 | 351,000 | 353,000 |
| 特定財源 | 43,000 | 44,000 | 36,000 |
| 担 当 部 | 健康福祉部 | | |

| 施策の展開 | 事務事業名 | 担当部 | 担当課 |
|-----------------------------|---------------------|-------|---------|
| 2-2-1-1 地域の中での福祉活動を活発にする | 民生委員児童委員活動支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 社会福祉協議会運営支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 保護観察制度支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 大和市社会を明るくする運動推進支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 大和市福祉推進委員会支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 大和市更生保護女性会事務局事務 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |

| 施策の展開 | 事務事業名 | 担当部 | 担当課 |
|------------------------------------|---------------------|-------|---------|
| 2-2-1-1 地域の中での福祉活動を活発にする | 福祉有償運送支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | ホール運営事務 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 成年後見制度利用促進事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| 2-2-1-2 地域の実情に合った的確な福祉施策を推進する | 保健福祉基金管理事務 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 地域福祉計画推進事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 社会福祉審議会運営事務 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 保健福祉センター施設維持管理事務 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 保健福祉センター施設改修事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 社会福祉法人認可等事務 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 新しい生活様式等対応事務（健康福祉部） | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 墓地等経営許可事業 | 健康福祉部 | 医療健診課 |
| | 広域大和斎場組合負担事務 | 健康福祉部 | 医療健診課 |
| 2-2-1-3 戦争被害者や災害の被災者などへの福祉を増進する | 遺族会支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 戦争被害者団体支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 戦没者追悼式開催事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 日本赤十字社大和市地区連携事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |

2-2-1-1 地域の中での福祉活動を活発にする

[主要な事務事業]

| 事務事業名 | 民生委員児童委員活動支援事業 | | | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
|---------|--|--------------|--------------|-------|---------|
| 対 象 | 交付先：民生委員・児童委員 交付先：大和市民生委員児童委員協議会 | | | | |
| 目 的 | 市民の地域における相談相手・支援者として、民生委員・児童委員活動の円滑な推進体制を確保します。 | | | | |
| 事業概要 | 民生委員法に基づき、推薦会を開催し民生委員・児童委員の委嘱を行います。 市・地区民生委員児童委員協議会の事務局として庶務を行います。 民生委員・児童委員の資質の向上を目的に研修会や情報交換会を行います。 民生委員児童委員協議会の円滑な運営を図るために活動費の助成を行います。 | | | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 | | |
| | ・大和市民生委員児童委員協議会に対する補助金の交付 ・民生委員児童委員の委嘱 ・研修会等の開催 | 同左 | 同左 | | |
| 事業費（千円） | 36,600 | 36,900 | 36,600 | | |
| 一般財源 | 18,100 | 18,200 | 17,900 | | |
| 特定財源 | 18,500 | 18,700 | 18,700 | | |

| | | | |
|---------|--------------------------------------|---------------|--------------|
| 事務事業名 | 社会福祉協議会運営支援事業 | 健康福祉部 健康福祉総務課 | |
| 対 象 | 交付先：大和市社会福祉協議会 | | |
| 目 的 | 社会福祉協議会の健全育成を支援し、地域社会の福祉活動の活性化を図ります。 | | |
| 事業概要 | 運営についての助言、指導、補助金の交付を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・社会福祉協議会の運営費等の一部を助成 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 97,900 | 100,000 | 105,000 |
| 一般財源 | 95,900 | 97,600 | 103,000 |
| 特定財源 | 2,000 | 2,400 | 2,000 |

基本目標

2

一人ひとりがささえの手を実感できるまち

個別目標

2-2

助け合い、共に生きる福祉のしくみづくりを推進する

めざす成果

2-2-2

社会保障のしくみが安定的に維持されている

市民の健やかで安心できる生活を支える生活保護制度や国民健康保険制度などが適切に運営されています。

| | | | |
|---------------|---------------------------------|-------------|-------------|
| 成果を計る 主な指標 | 国民健康保険制度における1人当たりの医療費の伸び率（対前年度） | | |
| | 現状値(2016) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 2.0% | 2.0% | 2.0% |
| | 保護受給世帯のうち、働ける世帯（その他世帯）の割合 | | |
| | 現状値(2017) | 中間目標値(2021) | 最終目標値(2023) |
| | 12.5% | 11.0% | 10.0% |

主な取組等

○国民健康保険における医療費の適正化に向け、レセプト及び療養費請求書の点検体制を充実するとともに、被保険者の資格管理を徹底します。
○ハローワークと密接に連携し、生活保護世帯における稼働年齢層の早期就労を支援します。

○就労支援員が受給者に寄り添いながら、本人に適した就職ができるよう支援していきます。
○離職者への住宅費の支給を通じて、就労機会の確保を支援します。

| 計画事業費 (千円) | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 一般財源 | 12,761,000 | 9,441,000 | 8,661,000 |
| 特定財源 | 3,571,000 | 3,463,000 | 3,460,000 |
| | 9,190,000 | 5,978,000 | 5,201,000 |
| 担 当 部 | 市民経済部、健康福祉部 | | |

- ・当該施策には、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計の事業が含まれています。
- ・特別会計の事業費については、計画事業費に含んでおりません。
- ・なお、一般会計から特別会計への繰出金は次のとおり見込んでいます。
- ・国民健康保険事業特別会計における一般会計から特別会計への繰出金は、11ページをご参照ください。

| 会 計 名 (千円) | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 後期高齢者医療事業特別会計 | 465,000 | 518,000 | 523,000 |

- ・特別会計と総合計画の施策体系との関係については、208ページをご覧ください。

| 施策の展開 | 事務事業名 | 担当部 | 担当課 |
|--------------------------------|--------------------------|-------|---------|
| 2-2-2-1 国民健康保険制度などを安定的に運営する | 国保組合支援事業 | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 被保険者資格管理事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 国民健康保険団体連合会負担事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 賦課徴収事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 収納率向上対策事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 事業運営適正化事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 国民健康保険制度PR事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 診療報酬等支払準備基金管理事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 直営診療施設勘定繰出金（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 保険給付事業（国保）（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 後期高齢者医療制度運営管理事務（後期） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 後期高齢者医療保険料徴収事業（後期） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 後期高齢者医療広域連合納付金事務（後期） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 後期高齢者医療広域連合負担金事務 | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 後期高齢者医療保険料還付金（後期） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 後期高齢者医療保険料還付加算金（後期） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 一般被保険者高額介護合算療養費支給事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 退職被保険者等高額介護合算療養費支給事業（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | その他共同事業拠出事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 一般被保険者医療給付費分納付事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | 退職被保険者等医療給付費分納付事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 |
| 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 | |
| 退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 | |
| 保険給付費等交付金申請事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 | |
| 介護納付金分納付事務（国保） | 市民経済部 | 保険年金課 | |
| 2-2-2-2 国民年金制度を安定的に運営する | 国民年金事務 | 市民経済部 | 保険年金課 |
| | | | |
| 2-2-2-3 生活保護制度などを安定的に運営する | 中国残留邦人等支援事業 | 健康福祉部 | 健康福祉総務課 |
| | 行旅病人及び死亡人取扱等事務 | 健康福祉部 | 生活援護課 |
| | 生活保護事業 | 健康福祉部 | 生活援護課 |
| | 無縁納骨堂維持管理事業 | 健康福祉部 | 生活援護課 |
| | 生活困窮者自立支援事業 | 健康福祉部 | 生活援護課 |

2-2-2-1 国民健康保険制度などを安定的に運営する

[主要な事務事業]

| | | | |
|---------|---|-------------|------------|
| 事務事業名 | 賦課徴収事業（国保会計） | 市民経済部 保険年金課 | |
| 対 象 | 大和市の国民健康保険被保険者 | | |
| 目 的 | 国民健康保険税の適正な賦課と徴収を図ります。 | | |
| 事業概要 | 大和市の被保険者に対し、国民健康保険事業に要する費用に充てるため、所得状況に応じた課税を行い、納税通知書を送付します。 | | |
| 主要な取り組み | 2021（R3）年度 | 2022（R4）年度 | 2023（R5）年度 |
| | ・納税通知書の作成、送付 ・社会保険料控除の参考資料の送付 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 12,600 | 13,000 | 13,000 |

2-2-2-3 生活保護制度などを安定的に運営する

[主要な事務事業]

| | | | |
|---------|---|-------------|------------|
| 事務事業名 | 生活保護事業 | 健康福祉部 生活援護課 | |
| 対 象 | 生活保護法による被保護者 | | |
| 目 的 | 生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、自立の助長を目的として扶助を行います。 | | |
| 事業概要 | 被保護者の困窮の程度に応じ、生活扶助、教育扶助、住宅扶助、医療扶助、介護扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助からなる扶助を現物及び金銭にて給付します。 稼働能力のある被保護者に対し、就労支援員による就労支援を行います。 | | |
| 主要な取り組み | 2021（R3）年度 | 2022（R4）年度 | 2023（R5）年度 |
| | ・被保護者の困窮の程度に応じた生活扶助、医療扶助等の給付 ・稼働能力のある被保護者に対する自立に向けた就労支援 | 同左 | 同左 |
| 事業費（千円） | 7,012,000 | 6,708,000 | 6,560,000 |
| 一般財源 | 1,772,000 | 1,543,000 | 1,456,000 |
| 特定財源 | 5,240,000 | 5,165,000 | 5,104,000 |

| | | | |
|----------|--|--------------|--------------|
| 事務事業名 | 生活困窮者自立支援事業 | 健康福祉部 生活援護課 | |
| 対 象 | 現在生活保護を受給していないが、生活保護に至る可能性のある者で、自立が見込まれる者 | | |
| 目 的 | 経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者の相談に応じ、本人の状況に合わせた支援を行うことで、自立促進を図ります。 | | |
| 事業概要 | 主任相談支援員等による就労その他の自立に関する相談支援を行います。 庁内連絡会を実施して他課との連携や、情報の共有を図ります。 離職及び就業機会の減少に伴う減収により住宅を失うおそれのある生活困窮者等に対し、住居確保給付金を支給します。 | | |
| 主要な取り組み | 2021 (R3) 年度 | 2022 (R4) 年度 | 2023 (R5) 年度 |
| | ・住居確保給付金の支給 ・就労その他の自立に関する相談支援 ・住居のない生活困窮者への宿泊場所や食事の提供 | 同左 | 同左 |
| 事業費 (千円) | 90,900 | 50,700 | 40,200 |
| 一般財源 | 41,000 | 13,100 | 10,500 |
| 特定財源 | 49,900 | 37,600 | 29,700 |